

## 地域課題プロジェクト（体験版）とは

ファブラボ栗山では「まちの未来を開拓する担い手づくり」をコンセプトに、ものづくり人材の育成により地域の活性化を図っていくことを目指しています。その実現に向けて、利用者自らがまちの課題を発見し、解決を目指した取り組みが「地域課題プロジェクト」です。しかし、そのような取り組みにチャレンジするのは容易ではありません。あらかじめ用意された地域課題（テーマ）に対し、参加者同士でものづくりによる解決策を検討・実践するのが、今回の体験版ワークショップです。

## 文化財の3Dスキャン体験ワークショップ

## 3Dデータで残す 栗山の文化と記録

レッツファブvol.9でもご紹介しました栗山町北学田地区にある記念碑2基は、ファブラボ栗山の3Dスキャナー（EinScan Pro HD）で精密にスキャンされ、そのデータをもとに立体出力され公民館に寄贈されました。撤去された記念碑の“カタチ”は、こうして新たな姿で保存されました。今回のプロジェクトをより多くの方に知っていただくため、3Dスキャナーの体験イベントを開催します！イベントでは、栗山町開拓記念館よりお借りした「アイヌの鋳形」を使い、参加者が実際に3Dスキャナーを操作し、スキャンから3Dデータの編集、立体出力の過程を間近に体験できます。3Dスキャナーに興味のある方はもちろん、地域の文化財保護・アーカイブ活動にご協力いただける方の募集も行います。かつての記憶を未来へとつなげるプロジェクトに、ぜひご参加ください！

- ・参加のお申し込みは当日も受け付けますが、満席となる場合がありますので予めご了承ください。
- ・参加希望の方は下記の通り栗山煉瓦創庫くりふとにお電話 またはファブラボ栗山のWEBページ（右記QRコード先）からお申し込みください。



| 日程                     | 定員 / 対象 / 参加費                        | 当日の流れ                                                                                                                                                                               |
|------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8月9日（土）<br>13:30~16:30 | 定員：8名<br>（先着受付順）<br>※高校生以上<br>参加費：無料 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題プロジェクトの説明</li> <li>・北学田成聖記念碑の3Dアーカイブ・立体保存プロジェクトの説明</li> <li>・3Dスキャン体験</li> <li>・3Dスキャンデータの編集と紹介</li> <li>・3Dスキャナーの安全操作講習のご案内</li> </ul> |



## 【参加要件・備考】

- ※ ものづくりの経験やファブラボ栗山利用の有無は問いません。
- ※ くりふとまたはファブラボ栗山の公式SNSで製作物や製作の様子を投稿することを許諾した方。

## アクセス

栗山駅南交流拠点施設  
「栗山煉瓦創庫くりふと」内

北海道夕張郡栗山町中央3丁目154番地1

専用駐車場有り ※満車の場合は近隣の駐車場をご利用ください。



利用申し込み・問い合わせ先

ウェブ: <https://fablabkuriyama.jp>

電話: 0123-76-9945

※栗山煉瓦創庫くりふと総合受付につながります。  
※お電話での受付日時は9:00~22:00となります。